



ヘリ部品落下の原因究明と 飛行訓練の即時中止を要請

9月28日に発生した普天間基地所属のCH-46中型輸送ヘリコプターからの部品落下に対して、議長を初めとする基地関係特別委員会委員9名による抗議行動を県内関係機関に対して行い、原因究明と再発防止を強く要請した。

ぎのわん 第81号

市議会だより

宜野湾市議会

宜野湾市野嵩一丁目1番1号
電話 (098) 893-4411(内337)
印刷 株式会社ちとせ印刷



たび重なる事故に対して米軍側に厳重に抗議するよう、沖縄防衛局の田中局長に要請する宜野湾市議員団

定例会の経過

9月	7日	議会運営委員会
	9日	会期の決定、案件上程、説明
	13日	上程案件に対する質疑、委員会付託
	14～16日	常任委員会議案審査
	16日	各派代表者会議
	21、22、26、27日	一般質問（質問者17名）
	22、26日	福祉教育常任委員会
	28日	各常任委員会の審査報告及び表決

宜野湾中学校校舎・武道場・水泳プール
増改築工事(建築)請負契約を同意

9月 定例会 会期 9月9日～9月28日

第363回宜野湾市議会定例会は、9月9日から9月28日までの20日間の会期で開かれました。

今定例会は、平成23年度一般会計補正予算（第2号）や市立闘牛場の設置及び管理に関する条例の廃止についてのほか、交通事故に係る損害賠償請求事件の和解等についてを含む45件にわたる議案等が審議され、17名の議員による一般質問も行われました。

9月定例会 主な議案の 審議経過

一般会計補正予算
(第二号) **可決**

予算の内容は、健康診査事業やキャンプ瑞慶覧基地内埋蔵文化財緊急発掘調査事業など約四億六千万円を追加補正するものである。

審査においては、普天間飛行場周辺放送受信障害対策事業についての質疑がなされ、沖縄防衛局へ本音と協議して、市内全域へ拡大するよう強く求めているとの答弁があり、委員からは基地があるがゆえの受信障害なので、完全解消に向けて強く交渉してほしいとの要望がなされた。

また、(仮称) 上大謝名街区公園整備事業では、既存住宅地での公園建設について、防衛補助の活用を含め、当該手法による公園建設を市内全域に拡大してもらいたいなどの質疑、提言等が多くなされ、全会一致で可決された。

市立闘牛場に関する条例の廃止 **可決**

議案の内容は、長年市民に親しまれてきた、市立闘牛場が、施設の老朽化や牛の待機場及び駐車場が確保できず、近年使用されていないため、同施設を閉鎖することに伴い、条例を廃止する内容である。

審査においては、条例廃止の必要性の質疑に対し、住宅環境を考えたも待機場などの新設は難しいため、条例廃止が必要であるとの答弁がなされ、本件については全会一致で可決された。

暴力団排除条例の制定 **可決**

県暴力団排除条例の公布に伴い、暴力団排除活動に取り組むため、市と市民の責務等を定めた条例の制定である。

審査では、制定理由について質疑がなされ、暴力団員による行為の防止等に関する法律第二条第六号に規定する暴力団員と、以前に脱退したが、資金源活動をしている準構成員があり、準構成員は法律の適用はないが、取り締まりの対象としているため、条例の制定で、安全かつ平穏な生活の確保を図れるとの答弁があり、全会一致で可決された。

損害賠償請求事件の和解 **同意**

平成二十年五月に起こった人身事故に係る損害賠償請求事件の和解により、損害賠償額八千六百万円余について、議会の議決を得る内容である。

審査では、医療費等を準備費にて対応した経緯についての質疑がなされ、損害賠償額が確定するまで、地方自治法施行令、市財務規則の規定による概算払いの方法により支出したとの答弁がなされた。

そのほか安全対策については、交通安全に関する研修を毎年度実施しているほか、各職場における体調の確認等に努めているが、今後とも有効な防止対策を検討したいとの答弁であり、本件については全会一致で同意された。

市立学校設置条例の一部改正 **可決**

概要は大山小学校分館新設小学校及び幼稚園を設置するための条例改正であり、審査では、「はごろも小学校」の名称についての質疑がなされ、市立学校通学区等審議会において一般公募約二百四十件からの選定であるとの答弁があり、本件については、全会一致で可決された。

県内初の交通安全議員連盟結成

十月十二日、交通安全思想の推進と交通モラルの徹底を目的に、市議会議員十八名が立ち上げた、交通安全推進議員連盟結成式が行われた。会長には、大城政利副議長が就任しました。



市内の交通安全啓蒙、普及に取り組む議員連盟

第三六四回臨時会

九月二十八日に起きた、普天間飛行場所属のCH-46ヘリコプターからの部品落下について、十月十四日に臨時会が開催され、抗議決議及び意見書が採択された。

○米軍CH-46中型輸送ヘリコプターからの部品落下に対する抗議決議
○米軍CH-46中型輸送ヘリコプターからの部品落下に関する意見書

一步間違えば大惨事



安全管理及び兵員の綱紀粛正の徹底を要請



外務省沖縄事務所でも、伊従副所長に厳重に抗議するよう要請を行う。

米軍基地普天間飛行場所属のCH-46中型輸送ヘリコプターが沖縄本島沖の訓練区域で訓練飛行を行った際に、グラスファイバー製のパネルとアルミ製の留め具四つが無くなっていると、沖縄防衛局から報告があった。

本市議会は十月十四日に緊急に臨時会を開催し、抗議決議及び意見書を採択後、議長を初め、基地特別委員会で県内の関係機関である米海兵隊太平洋基地司令部、沖縄防衛局、外務省沖縄事務所、在沖米総領事館に抗議を行った。米海兵隊太平洋基地司令部

では、ジェムス・ハワード中佐に対して、事故の原因究明と公表、さらに住宅地上空での飛行訓練の即時中止を要請したが、「部品落下については遺憾に思う。再発防止に努めるとともに原因については調査する」との回答であった。

沖縄防衛局では、米軍側にもっと強く抗議、申し入れをしてもらいたいとの要望に対し、田中局長からは、「日頃から抗議しており、再発防止、安全管理を強く申し込んでいます。遠慮はしていない」との回答だった。また、その他の機関にも同様に要請を行った。

一般質問

今定例会は、17名の議員から市政全般について、多くの一般質問がありました。紙面の都合上簡潔に掲載いたします。詳しい内容は、市議会会議録を自治会事務所や議会事務局に保管しています。さらに、市のホームページにも掲載いたしますので御利用ください。

- 答弁者**
- 市長職務代理者 米須清栄
 - 副市長 宮城茂雄
 - 教育長 宮城茂雄
 - 水道事業管理者 新田宗仁
 - 総務部長 伊佐 努
 - 企画部長 宮平良和
 - 基地政策部長 山内繁雄
 - 福祉保健部長 玉那覇豊子
 - 市民経済部長 宮城 聡
 - 建設部長 石原昌次
 - 教育部長 宮里幸子
 - 指導部長 古堅宗篤
 - 会計管理者 國吉秀子
 - 消防次長 大嶺清光

指定管理者制度の活用について



◎議員 今年度末で期間の切れるトピカルビーチ産業展示館の指定管理者制度に合わせて、総合運動公園やビーチ周辺の施設もあわせた指定管理者制度の動きがあったが、なぜ断念したのか、伺いたい。

◎建設部長 ビーチのように収益を生む施設と、公園のように利益は期待できないが、維持管理費はかかる施設があるため、指定管理エリアを拡大した場合の公募企業のあり方や、経費削減の検討のため、一年間の延長を考えている。

◎議員 産業展示館は一年間の指定管理を設定して、他の施設とあわせて平成二十五年にやる。それこそ苦肉の策であり、行革、財政の健全化にはならないのではないか。

◎企画部長 行政のメリットだけでなく、市内事業者への影響、育成支援を含めた検討のため、時間がかかることに、御理解をいただきたい。

◎議員 財政効果、市民サービスの向上を検証して、しっかりと取り組んでもらいたい。

はごろも小学校の建設計画について



◎議員 学校の環境負荷の低減に配慮した施設整備に関して、前回、太陽光発電の活用について提言したが、その後どのように検討されたのか。

◎教育部長 平成二十一年度に策定した基本構想において、地域の環境、エネルギー教育の発信拠点となる学校を目標に、現在基本、実施設計を進めている。また、地域の水辺の環境特性を生かし、学校



グラウンドの芝生化により、風砂対策を行っている長田小学校

周辺に生息している希少生物を観察し、環境教育の教材として活用できるビオトープを積極的に整備していきたい。

◎議員 風砂対策としても運動場の芝生化をぜひとも実現してもらいたい。いかがか。

◎教育部長 風砂対策に関して、地域からも多くの意見が寄せられており、有効な対策として運動場を芝生化する予定で進めている。

◎議員 エコスクールの実現に向けて、太陽光発電の設置を初め、わき水や雨水の活用、省エネ機器の設置など、ぜひとも進めていただきたい。

(通称) 真栄原新町への防犯灯設置について



◎議員 (通称) 真栄原新町は、これまで二年半に及ぶパトロールやパトカーによる巡回、取り締まりで、まだ、安全とは言えないが、多少静かになってきている。しかし、夜になると暗く、怖い地域になっているため、市当局が防犯灯を設置すると聞いているが、何基設置する予定なのか。

◎市民経済部長 新たに六基を予定しており、すでに二基

給食センター基本構想・計画について



◎議員 普天間第二学校給食センターの統合に反対する陳情を、三PTA連名で提出しているが、見解を伺いたい。

◎教育部長 十分検討した結果、ドライ方式を導入した施設を建設するには、現敷地では狭隘のため、双合案の形で進めていきたい。また、陳情の件は、再度説明、質問に答えられるよう進めていきたい。

◎議員 平成十九年のPTA

の設置工事を済ませている。

◎議員 防犯灯の新規設置は、これまで市当局が半額負担する規定であったが、今回はどうなるのか。

◎市民経済部長 今回のように特殊な事情がある場合や、市の事業で緊急性もあることから、全額補助できるような規則を改正しているため、全額補助を考えている。

◎議員 自治会の予算でも年に五、六基しか設置できないので、今回の設置は非常に助かる。今後とも、同地域の整備に向けて取り組んでいただきたい。

研究大会の発表で、「三学年の生徒が、給食の完食実行を呼びかけ、自発的に給食センターの方に感謝の手紙を送り、現在も交流が続いている。」とある。これは、食を通しての人々との交流であり、その観点からも、地元コンセンサスを得るまで、もう一度真摯に考えられないか。

◎教育部長 統合ありきでなく様々検討してきた結果が双合案であり、食育の立場からふれあいを充実させることも施設整備の目的としている。

◎議員 真摯に向き合って解決策を見出してほしい。



今後、区画整理事業の中で農地保全が検討される大山田いも地域

大山田いも地域 の保全と育成について

知念吉男 議員



◎議員 大山田いも地域は、土地区画整理事業の中で、農業振興法に基づいた推進支援による保全なのか、伺いたい。

◎市民経済部長 農業振興地域の指定基準が百から二百ヘクタール以上の農地がないと計画ができないが、生産緑地指定という方法もあるので、区画整理事業の中で可能な限り農地保全に向けて協議、検討して進めて行きたい。

◎議員 この地域は、駐車場がなく、耕運機も持ち運びにくい。また、集出荷場や洗浄施設、加工施設等の施設整備をして、生産しやすい環境をつくらないと、特産である大山田いもを守ることができないと思うが、検討したことはないか。

◎市民経済部長 農地を保全しながら、農業がやりやすいように区画整理事業を進めていく方向で考えたい。

◎議員 ぜひ、生産者が意欲を持って頑張れるよう、全面的にバックアップできる体制を整えていただきたい。

日中一時支援、 児童デイサービス について

岸本一徳 議員



◎議員 中部市町村で、日中一時支援事業の報酬改定が平成二十二年四月から実施されたことに伴い、本市にある二つの事業所は、結果として赤字となっている。その後、当該事業所から市へ要望書が出されたが、どのように検討されたか伺いたい。

◎福祉保健部長 運営補助金は年間二百万円を補助し、今回は緩和措置により百万円の追加支援をしており、決算報告書を精査した結果、赤字の要因は今回の報酬改定によるものではないと判断し、それ以上の補助の増額は検討していない。また、児童デイサービスに移行する場合の準備金に際しても、本市ではこれまでに支出した経緯はなく、事業所を平等に取り扱う観点からも今のところ考えていない。

◎議員 事業所の運営は自己責任かと思うが、日中一時支援事業は、市長の施政方針でも上がっている重要な政策なので、ぜひ意見や要望を聞いて、しっかりと対応してほしい。

◎議員 再来年が十九区自治会の五十周年なので、それまでに制度導入をお願いしたい。

◎市民経済部長 地元区民の総意や決議にて、名称を提案していただければ、市としても検討していきたい。

◎議員 住居表示制度導入に向けて、行政からの働きかけはあるのか。

◎市民経済部長 平成六年の審議委員会以降、住居表示の名称に反対する意見等もあり、具体的にはまだ進展していないが、区民の理解を求めするため、十一月にビラ配付を予定している。

行政区名 の変更及び住居 表示について

佐喜真進 議員



◎議員 本市の行政区の一つである「十九区」が、なぜ数字的な区名になってしまったのか伺いたい。

◎教育部長 行政区の再編の際、部落の合併が難航し、字名を統一できず、その区の行政番号が十九番となっていたため、そのまま名称となっている。

◎議員 今後、行政区名の変更はできるのか。

市道長田・ 19区線の 延伸について

我如古盛英 議員



◎議員 該道路は長田公民館近くの旧県道三十二号線との接続とまわっているが、志真志地域へ延伸することで、住環境の改善、解決につながると思うが、見解を伺いたい。

◎建設部長 この道路事業はすでに完了しており、都市マスタープランでは、延伸ではなく、国道三百三十号を補完する形で(仮称)中原・我如古線として、地区幹線道路の位置

づけをしているので、優先順位を考慮して進めたい。

◎議員 次に、人材交流センターめぶき前農道を市道に格上げする考えはないのか。

◎建設部長 全面的な整備となると用地問題、財政面、ボックスカルバートの構造上の問題、そして個人所有の土地については無償譲渡が必要になることから、現時点では難しいと考えている。しかし、めぶきなどの施設もあり、交通量の増加は認識しているので、今後検討していきたい。

◎議員 ぜひ検討し、実現していただきたい。



交通量の増加により道路の改良が望まれている「めぶき」前農道

普天間飛行場 周辺の受信障害 対策について



宮城 克 議員

◎議員 当該事業の申込件数は今現在二百六十一件、申請率で一二%と低いため、受付期間を十一月末まで延長することであり、未執行額がある場合は、補助金を国に返還しなければならぬと思うが、いかがお考えか。また、ケーブルテレビの視聴料負担は発生しないとのことだが、財源の裏づけはあるのか。

◎議員 後に市民に負担を生じさせないためにも、財源の根拠を明確にし、対象区域拡大も含め、しっかり取り組んでもらいたい。



普天間飛行場の地デジ放送受信対策が行われる

給食センター 建設計画と 策定について



又吉清義 議員

◎議員 新設予定の学校給食センターは、平成二十六年に試運転及び供用開始となっているが、具体的に何月頃を予定しているのか。

◎議員 当該地区は、都市計画法上第一種低層住宅専用住居地域であるが、建設は可能

◎議員 用地取得及び建設費に関して、コストがかなり過ぎだと思いが、十分な検討を行ったのか。

◎議員 業者に全て任せるのではなく、地域を含め、もう一度、期間を設けての精査をお願いしたい。

入札制度の 見直しについて



伊佐光雄 議員

◎議員 建設工事入札制度学習会の目的、開催日程及び回数等詳しい内容を確認したい。

◎総務部長 入札制度の見直しについて検討していくため、学識経験者、国、県関係者、建設業関係者及び市民団体等十二名を構成メンバーとして、九月以降に五回の開催を予定している。

◎議員 本市では、平成十五年から低入札価格調査制度を

市立野球場の 整備について



伊波一男 議員

◎議員 高校野球秋期大会に市立野球場が使用されていない理由と、昨年の利用実績について説明願いたい。

◎建設部長 野球場は経年劣化が著しく、門扉改修、芝の管理等に加えて台風二号の被害によりフェンス、スタンド等の復旧工事を行っている。また、昨年の利用実績としては、三百七十件、四万九千百十二名の利用者実績となっている。

◎議員 利用実績の中にはプロ野球のオープン戦等もあった。ストライクとボールの表示が逆となっており、入れかえが必要ではないか。

◎建設部長 現在、県内の既存の野球場は、「B」と「S」の表示が国際基準に合っており、今後、財政当局とも協議をしながら検討したい。

◎企画部長 バックスクリーンも老朽化しており、電光掲示板化も含めて検討したい。



改修が求められている市立野球場のスコアボード(横浜ベイスターズの練習試合風景)

24時間電話健康相談サービスについて



玉元一恵 議員

◎議員 現在、与那原町ほか二町で「二十四時間電話健康相談」を実施していることから、先日、与那原町に赴き担当者に聞いてきたが、電話相談により実際に医療機関へ行く回数が減り、医療費抑制につながったことや救急搬送が減少したということであった。本市での実施は可能か、検討したことはあるか。

◎議員 現在、与那原町ほか二町で「二十四時間電話健康相談」を実施している。仮に本市が実施するとすると約千二百万円かかる試算となり、具体的な検証結果が出ていない段階で判断できないが、今後、市町村単位で実施すべき業務なのかも含めて検証し、県が行うべき事業であれば、県に対して要請を行っていきたくと考えている。

ゆいワークへの加盟登録について



比嘉憲康 議員

◎議員 ゆいワークは中小企業が単独では実施が難しい福利厚生を整備、サポートするものであるが、本市の加盟について伺いたい。

◎議員 軽症であっても救急車をタクシー代わりに利用しているという声もよく聞く。自身の状態を理解し、救急出動や医療費抑制につながるよう、実施を検討してほしい。

◎市民経済部長 新規に加盟する場合は負担金約二百八十万円が必要となるため、現在は加盟には至っていない。

◎議員 加入する事業所にはどのようなメリットがあるか。

我如古地内進入路整備事業について



平良眞一 議員

◎議員 我如古地内進入路の整備内容と補助メニューは何かを伺いたい。

◎建設部長 該進入路は、国道三百三十号我如古交差点改良事業に合わせて整備する予定であり、市道認定外の私道で延長約百二十メートル、幅員五から八メートルで、国道側の取りつけは国が行う事業である。



早期の整備が待たれる我如古地内進入路（奥が国道330号）

◎議員 事業推進にあたり地権者の理解が重要と考えるが、地権者の合意状況について伺いたい。

◎議員 事業推進にあたり地権者の理解が重要と考えるが、地権者の合意状況について伺いたい。

新設学校給食センター建設事業について



桃原 功 議員

◎議員 同事業については、地域の方々や他の議員からも多くの疑義がでており、改めて考え直すべきと思うが、教育委員会の見解を伺いたい。

◎議員 建設検討委員会に保護者の意見が抜け落ちているといった懸念がある。また、地域コンセンサスやリスク分散、児童の視点が欠けている部分について、改めて検討し直すべきと考えるがいかがか。

◎教育部長 地域、保護者へのコンセンサスが得られていないことについては深く反省している。これまで同様、現行の基本構想、基本計画に沿って事業推進する上で、地域や保護者の方へしっかりと説

明を行っていききたい。

普天満宮周辺まちづくり事業について



呉屋 等 議員

◎企画部長 個人の地権者十三名のうち、十名が説明会に参加しており、参加のなかった地権者についても戸別訪問し事業説明を行い、理解を得たいと考えている。

◎議員 同事業への市民の関心は高いものがある。ぜひ、来年度の概算要求を実現し、事業実現に向けて強力に取り組んでいただきたい。

◎議員 同事業への市民の関心は高いものがある。ぜひ、来年度の概算要求を実現し、事業実現に向けて強力に取り組んでいただきたい。

◎議員 同事業への市民の関心は高いものがある。ぜひ、来年度の概算要求を実現し、事業実現に向けて強力に取り組んでいただきたい。

総務常任委員会

期間 自：平成23年10月18日（火）
至：平成23年10月20日（木）

調査場所

- 千葉県船橋市
「公金徴収の一元化について」
- 千葉県佐倉市
「市民防災訓練、自主防災組織との連携、東日本大震災後の地域防災計画の見直し等について」
- 千葉県千葉市
「液状化の被害状況と復旧に向けた対応について」



債権回収対策室の永嶋室長より事業概要の説明を受ける。

●船橋市では「公金徴収の一元化」について視察を行い、効果的かつ効果的な徴収を目

各常任委員会の所管事務調査

地震の爪あとが残る稲毛海浜公園では、被害の大きさを目の当たりにする。



指すため、国民健康保険料や保育料等の滞納者を一部移管して、九つの公債権及び私債権の一元徴収を実施した経緯や、課題等を調査した。

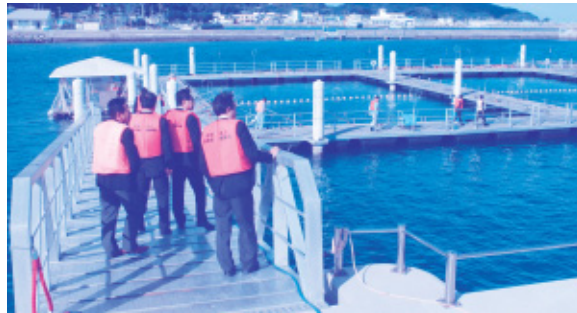
●防災行政の先進地である佐倉市では、市民防災訓練の実施状況や住民への啓発活動として「防災マニュアル」の全戸配布などの組織体制を視察。
●千葉市の稲毛海浜公園では液状化の現場視察を行い、市の対応や復旧財源の内容について説明を受けた。

経済建設常任委員会

期間 自：平成23年10月25日（火）
至：平成23年10月27日（木）

調査場所

- 福岡県北九州市
「環境モデル都市としての取り組みについて」
- 福岡県宗像市
「体験型漁業施設事業（うみんぐ大島）について」



「うみんぐ大島」では、自然と一体になり、快適な体験ができる釣堀施設を視察。

●北九州市では、環境未来都市を目指すまちづくりが行われている。環境学習、交流総合拠点である「環境ミュージアム」では、事業概要のほか、ハイブリッド発電照明や屋上・壁面緑化などの環境に配慮した施設を視察した。
●宗像市では「体験型漁業施設事業（うみんぐ大島）」を視察。漁業協同組合が中心になり水産振興による地域の発展のために造られた海洋体験施設では、釣堀施設などが充実しており、本市の西海岸開発に生かせないか調査をした。



環境ミュージアムでは、環境に配慮した様々な設備や施設に注目が集まる。

福祉教育常任委員会

期間 自：平成23年10月24日（月）
至：平成23年10月26日（水）

調査場所

- 東京都西東京市
「生活保護受給者金銭管理支援事業の概要について」
- 埼玉県川越市
「発達障害児相談事業の概要について」



生活保護受給者の金銭管理支援事業について、詳細な説明を受ける。

担当職員からの発達障害児相談事業の説明には、活発なやり取りが行われた。



●「生活保護受給者金銭管理支援事業」を実施している西東京市では、安定した生活の維持と自立の促進を図るため福祉事務所が同事業を行い、生活必要経費の管理や日用品の購入及び買い物援助等の事業内容や今後の課題について視察を行った。

●川越市では、発達障害の早期発見と適切な支援のため、相談や情報提供を行う「発達障害児相談事業」について調査した。担当職員による事業概要や課題等の説明を受けた後、実際に事業を実施している現場の視察も行った。

第363回宜野湾市議会定例会付議事件一覧及びその結果

事件番号	事 件 名	議 決 結 果
議案第44号	平成23年度宜野湾市一般会計補正予算(第2号)	原案可決(全会一致)
議案第45号	平成23年度宜野湾市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	原案可決(全会一致)
議案第46号	平成23年度宜野湾市下水道事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決(全会一致)
議案第47号	平成23年度宜野湾都市計画宇地泊第二土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決(全会一致)
議案第48号	平成23年度宜野湾都市計画佐真下第二土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決(全会一致)
議案第49号	平成23年度宜野湾市介護保険特別会計補正予算(第1号)	原案可決(全会一致)
議案第50号	平成23年度宜野湾市介護老人福祉施設等特別会計補正予算(第2号)	原案可決(全会一致)
議案第51号	平成23年度宜野湾市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	原案可決(全会一致)
議案第52号	平成23年度宜野湾市水道事業会計補正予算(第1号)	原案可決(全会一致)
議案第53号	宜野湾市税条例等の一部を改正する条例について	原案可決(全会一致)
議案第54号	宜野湾市暴力団排除条例の制定について	原案可決(全会一致)
議案第55号	宜野湾市立闘牛場の設置及び管理に関する条例の廃止について	原案可決(全会一致)
議案第56号	宜野湾市立学校設置条例の一部を改正する条例について	原案可決(全会一致)
議案第57号	宜野湾中学校校舎・武道場・水泳プール増改築工事(建築)請負契約について	同 意(全会一致)
議案第58号	大山7号橋梁上部工工事請負契約について	同 意(全会一致)
議案第59号	真志喜中学校校舎増改築工事(建築第1工区)の議決内容の一部変更について	同 意(全会一致)
議案第60号	真志喜中学校校舎増改築工事(建築第2工区)の議決内容の一部変更について	同 意(全会一致)
議案第61号	宜野湾市の公平委員会の事務の委託に関する規約を定める協議について	原案可決(全会一致)
議案第62号	交通事故に係る損害賠償請求事件の和解等について	同 意(全会一致)
認定第1号	平成22年度宜野湾市一般会計歳入歳出決算の認定について	閉会中の継続審査
認定第2号	平成22年度宜野湾市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	閉会中の継続審査
認定第3号	平成22年度宜野湾市老人保健医療特別会計歳入歳出決算の認定について	閉会中の継続審査
認定第4号	平成22年度宜野湾市下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	閉会中の継続審査
認定第5号	平成22年度宜野湾都市計画宇地泊第二土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算の認定について	閉会中の継続審査
認定第6号	平成22年度宜野湾都市計画佐真下第二土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算の認定について	閉会中の継続審査
認定第7号	平成22年度宜野湾市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	閉会中の継続審査
認定第8号	平成22年度宜野湾市介護老人福祉施設等特別会計歳入歳出決算の認定について	閉会中の継続審査
認定第9号	平成22年度宜野湾市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	閉会中の継続審査
認定第10号	平成22年度宜野湾市水道事業会計決算の認定について	閉会中の継続審査
報告第8号	平成22年度宜野湾市の健全化判断比率及び資金不足比率の報告について	報 告
報告第9号	平成22年度宜野湾市土地開発公社事業報告及び決算報告について	報 告
報告第10号	平成22年度宜野湾市育英会の業務報告について	報 告
報告第11号	平成23年度(平成22年度対象)宜野湾市教育委員会点検・評価報告について	報 告
報告第12号	交通事故に係る和解等に関する専決処分の報告について	報 告
諮問第1号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	答申可決(全会一致)
陳情第21号	就学援助制度の周知・拡充を求める陳情	閉会中の継続審査
陳情第22号	離島におけるがん患者支援対策推進を求める意見書の採択と県への働きかけを求める要請	閉会中の継続審査
陳情第23号	国営公園の誘致について	閉会中の継続審査
陳情第24号	県産品の優先使用について	採 択(全会一致)
陳情第25号	漁業用燃油に係る軽油引取税の免税等に関する国への意見書の提出を求める陳情	閉会中の継続審査
陳情第26号	地元産品奨励及び地元企業優先使用について	採 択(全会一致)
陳情第27号	公共工事発注に際しての事業用自動車(緑ナンバー)使用に関する陳情	採 択(全会一致)
陳情第28号	「幼稚園・就学前教育」準義務教育化・無償化要請制度設計の意見書提出に関する陳情	閉会中の継続審査
陳情第29号	「30名以下学級」早期完全実現に関する陳情	閉会中の継続審査
陳情第30号	学校給食センター移設統合反対に関する緊急要請	閉会中の継続審査
	閉会中の継続審査申し出について	
認定第1号	平成22年度宜野湾市一般会計歳入歳出決算の認定について	承 認 (総務常任委員会)
陳情第10号	普天間飛行場の早期返還について	
陳情第20号	宜野湾市入札制度に関する見直しについての要請	
陳情第23号	国営公園の誘致について	
	閉会中の継続審査申し出について	
認定第4号	平成22年度宜野湾市下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	承 認 (経済建設常任委員会)
認定第5号	平成22年度宜野湾都市計画宇地泊第二土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算の認定について	
認定第6号	平成22年度宜野湾都市計画佐真下第二土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算の認定について	
認定第10号	平成22年度宜野湾市水道事業会計決算の認定について	
陳情第3号	太陽光発電設備設置促進に係る条例の制定方について	
陳情第25号	漁業用燃油にかかる軽油引取税の免税等に関する国への意見書の提出を求める陳情	
	閉会中の継続審査申し出について	
認定第2号	平成22年度宜野湾市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	承 認 (福祉教育常任委員会)
認定第3号	平成22年度宜野湾市老人保健医療特別会計歳入歳出決算の認定について	
認定第7号	平成22年度宜野湾市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	
認定第8号	平成22年度宜野湾市介護老人福祉施設等特別会計歳入歳出決算の認定について	
認定第9号	平成22年度宜野湾市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	
陳情第16号	大幅増員と夜勤改善で安全・安心の医療・介護を求める陳情	
陳情第19号	離婚後の親子の面会交流に関する法整備と支援を求める意見書の提出について	
陳情第21号	就学援助制度の周知・拡充を求める陳情	
陳情第22号	離島におけるがん患者支援対策推進を求める意見書の採択と県への働きかけを求める要請	
陳情第28号	「幼稚園・就学前教育」準義務教育化・無償化要請制度設計の意見書提出に関する陳情	
陳情第29号	「30名以下学級」早期完全実現に関する陳情	
陳情第30号	学校給食センター移設統合反対に関する緊急要請	

第364回宜野湾市議会臨時会付議事件一覧及びその結果

事件番号	事 件 名	議 決 結 果
決議案第6号	米軍CH-46中型輸送ヘリコプターからの部品落下に対する抗議決議	原案可決(全会一致)
意見書第9号	米軍CH-46中型輸送ヘリコプターからの部品落下に関する意見書	原案可決(全会一致)